

平成 28 年 10 月吉日

常陽銀行の株式をお持ちであった株主の皆さまへ

株式会社 常陽銀行

取締役頭取 寺門 一義

株式会社 めぶきフィナンシャルグループ

取締役社長 寺門 一義

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび常陽銀行は、平成 28 年 6 月開催の常陽銀行定時株主総会において多くの株主の皆さまからご賛同をいただき、足利銀行の親会社である株式会社足利ホールディングスとの株式交換により経営統合し、10 月 1 日に「株式会社めぶきフィナンシャルグループ」（足利ホールディングスを商号変更しております。）を発足する運びとなりました。これもひとえに、株主の皆さまのご支援の賜物であり、重ねて御礼申し上げます。

新金融グループの名称に冠した「めぶき（芽吹き）」は、“樹木の新芽が出始めること”を意味し、新金融グループ各社の知見と創意を結集させることにより、瑞々しい発想や新しい価値が次々と生み出される様を表現しております。新金融グループの概要につきましては、めぶきフィナンシャルグループのホームページをご参照いただければ幸いに存じます。

常陽銀行は、新金融グループの中核銀行として、国内地域金融機関トップクラスの金融グループを形成し、お客さま、地域に質の高い総合金融サービスを提供することにより、持続的成長と企業価値の向上を図り、新グループ一丸となって株主の皆さまの期待に応えてまいる所存です。また、株主の皆さまにご好評いただいております地元特産品を贈呈させていただく株主優待制度につきましても、めぶきフィナンシャルグループにおいて内容を充実させ継続実施いたしますので、併せてご報告いたします。

引続き一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

（ご案内）

これまで保有いただいております常陽銀行の株式につきましては、常陽銀行普通株式 1 株に対し「めぶきフィナンシャルグループ」の普通株式 1.170 株が既に割当交付されておりますが、株主の皆さまへの割当て交付完了の正式なご案内は、株式名簿管理人（三菱 UFJ 信託銀行）を通じ別途ご案内を申しあげる予定です。

また、株主さまに割当交付されました「めぶきフィナンシャルグループ」の株式は、東京証券取引所市場第一部に上場しておりますが、証券コードはこれまでの「8333」から「7167」（銘柄：めぶきフィナンシャルグループ）に変更となっております。